

## 学校防災ボランティア事業概要

1 日程  
令和5年8月8日（火）～8月11日（金）

2 訪問先  
福島県<sup>ふたば ひろの</sup>双葉郡広野町  
宮城県<sup>いしのまき</sup>石巻市、東松島市

3 参加者  
県内の高校生 25名  
（県立高校：9校、19名 私立高校：3校、6名）  
同行者 9名

4 各訪問先の概要  
【1日目 8月8日（火）】

### 出発式

三重県庁1階ロビーで廣田副知事、福永教育長の立ち合いのもと、出発式を行った。宇治山田商業高校3年生の<sup>はまだ こうや</sup>濱田 暁弥さんから生徒代表挨拶を行ったあと、廣田副知事から激励の挨拶があった。



濱田 暁弥さん



廣田副知事からの激励を聞く生徒

【2日目 8月9日（水）】

### ①福島県立ふたば未来学園高校生徒との防災合同学習会（福島県双葉郡広野町）

両県の高校生が4グループに分かれ着席。ふたば未来学園高校による同校の創設の由来の説明のあと、三重県の災害・防災学習の発表。その後、「災害発生前に取り組むべきこと」「災害発生後に取り組むべきこと」「風評被害の払拭のために取り組むべきこと」をテーマにグループワークを行った。



発表する三重県生徒



グループワークの様子

## ②石巻市震災遺構 大川小学校での語り部による講話（宮城県石巻市）

校舎外の被害の状況を目の当たりにしながら、大川伝承の会 語り部 <sup>さとろ</sup>佐藤 <sup>としろう</sup>敏郎氏の話  
話を聞き、生徒は強い印象を受けたようだった。



語り部の話を聞く生徒



語り部の話を聞く生徒

【3日目 8月10日（木）】

## ③宮城県東松島市あおい地区でのボランティア交流

3グループに分かれてあおい地区の災害公営住宅の住民の方に対して、足浴・マッサージをさせていただきながら、東日本大震災時の話を聴かせていただいた。

その後、あおい地区の役員の方々との意見交換会でも、震災当時のお話を聞かせていただいた。



足浴・マッサージの様子



意見交換会の様子

## ④講話「災害医療とこころのケア」（あおい地区集会所）

石巻赤十字看護専門学校元教員の岩佐 <sup>いわさ</sup>郁子 <sup>いくこ</sup>氏に講話をしていただいた。



岩佐氏



講話を聞く生徒

### ⑤講話「避難所の設置と運営協力」（あおい地区集会所）

東北大学非常勤講師の齋藤 <sup>さいとう</sup> 幸男 <sup>ゆきお</sup> 氏に講話をしていただいた後、心を開いて対話するのはどうということかについて、グループで話し合った。



齋藤氏



グループセッションの様子

### ⑥講話「復旧・復興と被災者支援」（あおい地区集会所）

あおい地区会長の小野 <sup>おの</sup> 竹一 <sup>たけいち</sup> 氏に講話をしていただいた。



小野氏



集合写真

### 【4日目 8月11日（金）】

#### 帰りのバスの中で振り返り

学校防災ボランティア事業に参加して、良かったところ、自身が成長できたところ、学んだことを周りの方々にどのような手段・方法で伝えたいか、どんな活動につなげたいかの振り返りを生徒全員で発表し合った。



発表する生徒



発表する生徒